

広報と御代田町の歩み



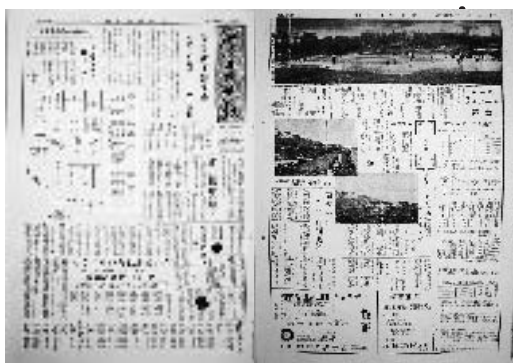
101号 雪窓湖完成。ボートで楽しんでいる様子が載っています。料金は30分50円でした。

発行100号 当時は一部5円と有料でした。



号外で中学校完成を報告。

昭和31年 (1956年)	小沼村、御代田村、伍賀村が合併し御代田町が誕生。 御代田初の町長選挙で荻原勇氏が当選。
昭和32年	下宿、荒田、西屋敷、茂沢、乗瀬、水出の6集落が浅間町(現佐久市)、軽井沢町、小諸市にそれぞれ分町。 西鯨沢が軽井沢町より分町し、御代田町に合併。
昭和33年	浅間山大爆発。
昭和34年	台風15号(伊勢湾台風)で、御代田小学校屋根瓦に被害。
昭和35年	御代田中学校新校舎で開校式。 第1回町民運動会が行われ、元区が優勝。
昭和39年	皇太子殿下ご一家来町。……… 東京オリンピックピック聖火、馬瀬口、三ツ谷地区通過する。
昭和40年	雪窓湖完成。
昭和42年	役場新庁舎開庁式。 御代田町章制定。
昭和44年	雪窓湖で、第1回町民スケート大会開催。 有線放送開局。
昭和46年	新御代田駅完成。 第1回御代田町観光夏まつり開催。
昭和48年	浅間山中規模噴火。
昭和49年	町福祉センター完成。 大浅間ゴルフ場上の国有林に大火災起こる。
昭和52年	統合された南小学校・北小学校が開校。
昭和55年	海洋センター開所。
昭和57年	龍神まつり始まる。
昭和58年	浅間山中規模噴火。 第1回町民健康マラソン大会開催。



124号 役場新庁舎完成。現在とは様子が違います。

121号 第1回町民スケート大会。この頃は雪窓湖でスケートが出来ました。



94号 当時の皇太子ご一家の来町が伝えられました。



417号(時報最終号) 35年の間、編集委員の手により発行されました。

416号 御代田佐久線の開通式の様子が伝えられました。



310号 龍神まつりが始まりました。

平成19年	平成18年	平成17年	平成16年	平成15年	平成14年	平成12年	平成11年	平成10年	平成9年	平成8年	平成7年	平成6年	平成5年	平成4年	平成3年	平成元年	昭和63年	昭和62年
台風9号により町内に大きな被害。停電、倒木、土砂崩れ、農作物への被害が発生。	町制施行50周年記念式典開催。	長野スペシャルオリンピックに参加のリヒテンシュタインの選手が大会前にホームステイ。	浅間山中規模噴火。	佐久市、白田町、浅科村との任意合併協議会から離脱。複合文化施設まよびの館エコールみよた開館。フレンドリー図書館、浅間縄文ミュージアム開館。	佐久市、白田町、浅科村と任意合併協議会設立。	新三ツ谷橋完成。馬瀬口バイパス開通。	焼町土器が国重要文化財の指定を受ける。	長野冬季オリンピックピック聖火が御代田を走る。龍神の杜公園完成。	町民が選んだ「浅間山八景」が決まる。	北陸新幹線・しなの鉄道開業。ふるさと農道開通。	井戸沢一般廃棄物処理場完成。	県道草越バイパス開通。オフトーク通信サービス開始。	広域農道(浅間サンライン)開通。やまゆりの咲く丘公園完成。	雪窓公園完成。	都市計画街路御代田佐久線(かりん道路)供用開始。「時報みよた」に代わり「広報やまゆり」創刊。	町環境保全条例が制定される。	雪窓公園球場完成。	御代田町民憲章、町花ヤマユリ、町木イチイを制定。



141号 この頃は合併についての記事が載り、生活に直接関係のあるサービスや、税金や料金がどうなるか伝えられました。エコールみよた開館。



100号 裏表紙のお宝拝見!!この回は竹下景子さんと文化庁岡村道雄さんの対談の様子が伝えられました。



373号 御代田町民憲章と町花、町木が制定されました。